

2022年3月24日

## 「秋田・岩手アライアンス」の進捗状況について

株式会社秋田銀行（頭取 新谷明弘）と株式会社岩手銀行（頭取 田口幸雄）は、2021年10月に包括業務提携「秋田・岩手アライアンス」の締結に合意し、これに基づく連携施策を進めております。このたび、現在の進捗状況について取りまとめしましたので、お知らせいたします。

記

### 内 容

別紙をご参照ください。

(以 上)

# 秋田・岩手アライアンスの進捗 連携施策

- ・従来からの協業関係を基盤に、トップライン収益の拡大、バック業務の共同化等コスト削減にさらなるシナジー効果を追求することを目的としたアライアンス
- ・部長級による分科会を随時開催し、当面の連携施策を決定
- ・連携施策をスピーディーに進めていくことで、両行の中期経営計画に基づく取組みを促進

分野	おもな取組み
既存事業の深掘り	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ プロジェクトファイナンス、協調融資等の共同検討</li> <li>○ 事業承継・M&amp;Aなど両行取引先のマッチング</li> <li>○ 起業創業分野の連携</li> <li>○ デジタルマーケティングの共同実施</li> <li>○ ローン手続きの非対面化、電子契約等の共同検討</li> </ul>
構造改革	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 営業店事務、本部集中事務、システム等の共同化</li> <li>○ コスト最適化（ベタープラクティスの採用）</li> <li>○ 人材交流、人材育成、採用活動等の連携、共同実施</li> <li>○ 与信審査事例の共同研究、与信管理の高度化</li> <li>○ 相互の既存店舗活用</li> </ul>
新事業領域の開拓	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ DX共同プロジェクト -データイノベーションLab-（データ利活用高度化、新事業開発）</li> <li>○ 地域商社事業の共同推進（新たな商流・物流網構築）</li> <li>○ 人材支援事業の共同推進</li> </ul>

両行の取組みを促進

中期経営計画（抜粋）	
 <b>岩手銀行</b> 2019年4月～2023年3月 《テーマ》 <b>地域の未来を共に創る CSVの実践</b> CSV: Creating Shared Value (共通価値の創造)	 <b>秋田銀行</b> 2022年4月～2025年3月 <b>基盤強化戦略</b> 金融事業の ・高専門性追求 ・構造改革 ・適切なリスクテイク
<b>創意と熱意</b> ・事業領域の創出 ・サービス品質の向上 等	<b>地域価値共創戦略</b> 地域課題解決の事業化 ・地域商社 ・人材支援 ・後継者不足・起業創業 ・DX ・脱炭素
<b>ストラクチャー改革</b> ・業務効率性の向上 ・店舗・ATMの最適配置 等	<b>組織・人材戦略</b> 一人ひとりが能力を高め その能力を最大限発揮 ・意識改革 ・人材・組織づくり ・人事制度改革
<b>柔らかく・揺るぎない</b> ・有価証券運用態勢の強化 ・内部監査態勢の高度化 等	
<b>わたし×みらい</b> ・職員一人ひとりが活躍できる環境の整備 等	

# 秋田・岩手アライアンスの進捗 連携効果

分野	分科会・情報交換会		
既存事業の深掘り	コーポレート地方創生	リテール営業	市場金融
構造改革	コスト構造改革	事務・システム	審査管理
	AML・CFT	人事	監査
新事業領域の開拓	地域商社	DX	

～2022年3月24日時点の状況～

分科会・情報交換会実施回数  
延べ52回

連携ファイナンス（決定済案件）  
6件・176億円

あきぎんビジネスコンテストへの審査員派遣

地域商社間の短期人事交流

提携効果

